

生き物観察会の取り組み

永井涼太・中沢啓悟・松笠心美（兵庫県立篠山東雲高等学校 自然科学部）

はじめに

丹波篠山市には里山や田畑があり、多くの生き物がすむ環境が残っている。そこで、私たちは地域の子どもたちに生き物のすばらしさを伝えるために水辺の生き物観察会や、生き物の展示(移動水族館「しのめ水族館」)を行った。また、交流会にも参加してこれらの活動を紹介した。

活動内容

(1) 生き物観察会

① 観察会での注意事項の説明

子どもたちが安全に楽しく観察会ができるように呼び掛けた。

② 生き物の採集

たも網の使い方や生き物のいそうな所を教えたり、危険がないように見守りをしたりして子どもたちに寄り添って採集した。

③ 生き物の解説

採集した生き物を水槽やバットに入れて特徴などを説明した。

ア、成徳ふれあいのまちづくり協議会の観察会

実施日：令和6年5月19日(日)

場 所：学校のビオトープ

イ、味間奥子ども会の観察会

実施日：令和6年7月31日(水)

場 所：熊野神社の住吉川

ウ、みたけの里づくり協議会の観察会

実施日：令和6年8月3日(土)

場 所：畑川

エ、たんば子ども塾の観察会

実施日：令和6年8月8日(木)

場 所：学校のビオトープ

オ、篠山環境みらいの会の観察会

実施日：令和6年8月10日(土)

場 所：真南条川



(2) しのめ水族館

水槽を設置し丹波篠山市内で見られる身近な魚類を展示した。そして、興味を持った子どもたちに説明をした。

ア、丹波篠山市民センターまつり

実施日：令和5年12月24日(日)

場 所：丹波篠山市民センター

イ、丹波篠山つながろうフェスタ 2024

実施日：令和6年9月28日(土)

場 所：丹波篠山市民センター



(3) 交流会

活動内容のポスター展示を行い、集まってきた子どもたちに説明し、身近な生き物について興味をもってもらった。

ア、ひょうご eco フォーラム

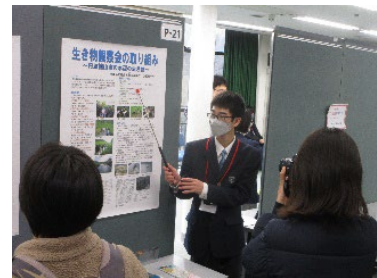
実施日：令和5年12月23日(土)

場 所：デザイン・クリエイティブセンター神戸(KIITO)

イ、共生のひろば

実施日：令和6年2月11日(日)

場 所：人と自然の博物館



結果と考察

観察会では、多くの生き物を採集することができ、丹波篠山市には自然が残っていることを再認識できた。私たちが観察会で生き物の説明したことにより、子どもたちに身近な生き物を知ってもらうことができた。

しのめ水族館の展示では、イベントに生き物を持ち込むことで、川に行かなくても、水槽に入った生き物を見てもらうことができた。また、子どもたちだけでなく多くの年代の人にも見てもらうことができ、年配の方からは小さいころに川に入った思い出を話されたりして、世代をこえて生き物の話題で盛り上がった。

交流会では、私たちの活動を多くの人に知ってもらうことができた。また、ほかの団体の活動も知ることができたり、専門の方からアドバイスをいただいたりして活動の視野が広がった。

おわりに

私たちが経験を重ねたり、文献を読んだりしてもっと多くの知識を身につけていきたいと思っている。そして、コミュニケーション能力を高め、子どもたちに生き物の魅力と自然環境の大切さを伝えていくとともに、多くの生き物がすむ環境を残していきたいと願っている。